

1. 日本周産期・新生児医学会 認定外科医更新認定申請書

受理年月日 年 月 日 (事務局記載)

一般社団法人 日本周産期・新生児医学会
認定外科医委員長 殿

私は日本周産期・新生児医学会の認定外科医の更新をたく、所定の必要書類を添えて申請いたします。

ふりがな			
申請者氏名 (認定証記載名)		氏	名
<p>認定証に記載する名前に常用漢字以外(異体字や旧字, 環境依存文字)を使用する場合には, その文字のみ赤字にする. 学会ホームページ・会員ログイン後の「マイページ」の個人情報はシステムに不具合が出る場合があるため, 常用漢字のままとする.</p>			
会員番号		メールアドレス	
<p>本会の会員番号は数字7桁. メールアドレスは必ず使用できるものを記載する. 学会からのメールはサーバーや受信側の判断により迷惑メールに振り分けられる可能性があるため, 確認する. 申請後に変更した場合は, マイページの情報更新と, 事務局への報告を行う.</p>			
サブスペシャリティ専門領域名 :		サブスペシャリティ専門医取得年 :	
サブスペシャリティ専門医認定番号 :		本会 認定外科医登録番号 :	
自宅住所		〒 -	
勤務先	名称	所属科名	
	住所	〒 -	
<p>マイページを見て, 上記記載内容と相違がないことを必ず確認する. 認定証は, 会員情報に登録されている「送付先」へ発送する. 会員情報の登録の不備により送付できなかった場合, 本人からの問い合わせがない限り, <u>再送付は行わない.</u></p>			
<p>略 歴 (認定外科医期間中のもの, 最大8項目※収まらない場合は最新のものから優先/上から古い順)</p>			
(西暦)	施設名		診療科及び職位
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			

※本会の認定外科医認定証ではなく, サブスペシャルティ専門医認定証のコピー(現在有効のもの)を提出してください。

2. 診療実績報告書(新生児外科手術症例 5 例)

施設の異動に関わらず、取得もしくは前回の更新から5年間のうちに経験した症例を記載する。

	経験症例	施設番号あるいは 勤務施設名
(1)	手術実施日： 年 月 日 手術時日齢： 診断名： 術式名： 手術時の役割：術者 ・ 指導助手 ・ 第一助手 ・ 第二助手	
(2)	手術実施日： 年 月 日 手術時日齢： 診断名： 術式名： 手術時の役割：術者 ・ 指導助手 ・ 第一助手 ・ 第二助手	
(3)	手術実施日： 年 月 日 手術時日齢： 診断名： 術式名： 手術時の役割：術者 ・ 指導助手 ・ 第一助手 ・ 第二助手	
(4)	手術実施日： 年 月 日 手術時日齢： 診断名： 術式名： 手術時の役割：術者 ・ 指導助手 ・ 第一助手 ・ 第二助手	
(5)	手術実施日： 年 月 日 手術時日齢： 診断名： 術式名： 手術時の役割：術者 ・ 指導助手 ・ 第一助手 ・ 第二助手	
その他：行政、海外支援等の業績があれば下記に具体的に記載してください。		
新生児領域指導医/上席者署名		

【記載上の注意】

- ・手術実施日は西暦で記載する。
- ・施設の異動に関わらず、5例の新生児外科手術症例を記載する。
- ・手術時の役割は、該当する部分に○をつける。上記に記載のない役割での申請は不可。
- ・申請時に所属している認定施設の新生児領域の指導医の署名を得る。
- ・申請時に本会の認定施設外で勤務されている場合は、上席者の署名を得る。

3. 取得単位集計表

参加・発表の単位は、認定外科医資格取得年もしくは前回更新年の8月1日から今年の7月31日までの期間に限り記載できる。発表及び論文は、新生児外科領域に関連するものに限る。

【必須単位】				
(1) 日本周産期・新生児医学会	10 単位	参加	回	単位
	5 単位	発表	回	単位
(2) 周産期学シンポジウム	10 単位	参加	回	単位
	5 単位	発表	回	単位
(3) 日本産科婦人科学会・日本小児科学会・日本小児外科学会	5 単位	参加	回	単位
	5 単位	発表	回	単位
(4) 学術論文(査読あり) (筆頭または corresponding author として発表)	10 単位		編	単位
(A)	(1)~(4)の合計 (<u>10 単位以上</u> が必要)			単位
【その他の単位】				
(5) 学術論文(査読あり) (共著者として発表)	5 単位		編	単位
(6) 日本新生児成育医学会・日本麻酔科学会・日本母体胎児学会	5 単位	参加	回	単位
	5 単位	発表	回	単位
(B)	(5)~(7)の合計			単位
(A) + (B)	総合計 (<u>20 単位以上</u> が必要)			単位

【記載上の注意】

- ・学会での発表は、新生児外科領域の筆頭演者に限る。抄録のコピーを1部添付すること。
- ・学術論文は、本学会の認める査読制度のある学術雑誌で、かつ査読を受けた論文に限る。別刷(コピー可)を1部添付すること。
- ・投稿中の論文は受理票及び論文のコピーを添付してください。

5. 学術論文刊行記録簿

論文単位は必須ではない。学会参加や発表で単位が充足する場合は論文の提出は不要。

著者名, 論題, 誌名, 発行年, 頁の順に記入	単位	査読*
合 計	単位	

【記載上の注意】

- 新生児外科領域に関連した論文に限る。
- 学術論文は別刷(コピー可)を1部添付する。
- **3. 取得単位集計表**の以下について査読を受けていることを必ずご自身で確認し、査読欄に○印をつける。
 - (4)学術論文(査読あり)(筆頭または corresponding author として発表)
 - (5)学術論文(査読あり)(共著者として発表)
- 学術論文の単位は全て認定外科医委員会での審査を要するため、申請時点や申請前に単位として有効か否かは回答できない。